

TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】 チーム和ークで、感動を共有

わがままと自己主張の境界線

思春期と呼ばれる中学生の時期は第二反抗期とも呼ばれ、自我を確立しようともがいていく時期です。親への依存心はまだ強いものの、発する言葉は少なくなり、時に不機嫌であったり、親に反抗したりもします。

青年期と呼ばれる高校生になると、親から心理的に自立していく心理的離乳の時期に入ります。この時期は、学業、恋愛、将来のことなど、様々な悩みや葛藤を内面に抱えるようになります。同時に、社会の在り方を子供なりに理解し、親を一人の人間として、その働き方や生き方を冷静に見て尊敬したり、批判したりするようになります。

以上のように、子供たちの自己主張の在り方は、発達段階や個性によって異なります。私たち大人は、子供の反抗にムキにならず、これだけは守ってほしいというルールを決めて、それを守るように見守り、援助していくことが大切だと考えます。

今年の3年生の中には、県外の高校に進学する人がいます。それぞれしっかりと目的をもって進路を決めたのでしよう。

「遠くの学校に行くことに、おうちの人は心配しなかった？」

「はい。最初は反対されたけど、何度も話し合っていくうちに、賛成してくれました。」

「そうなんだね。親を説得できたなら、面接なんてずっと易しいね。自信をもって受験してください。」



コロナ禍の中でも、体力向上を目指して走っています。



お耳拝借

【2年生宿泊学習の代替行事について】

「楽しみにしていた宿泊学習が中止になったのに、生徒たちは腐らずに、本当によくがんばっている。」と、学年担当の教諭が言っていました。

そんな、がんばっている生徒に楽しい思い出を作してほしいとの願いから、3月16日(水)に那須ハイランドパークでの校外学習を計画しました。思いっきり自由に活動できるよう、コロナが収束してくれることを願うばかりです。

※1年生の宿泊学習は、次年度に行います。



表彰

【笠間市タイピングコンテスト】

★代表 野口心花, 安齋和磨, 伯崇矢

【笠間市近郊中学生バレーボール部大会】

★第3位 バレーボール部

【剣道昇段審査】

★二段 仲野颯汰 ★初段 赤津錦志

【笠間菊まつり「私の好きな笠間」図画コンクール】

★入選 野口心花

さあ、今からテスト！ 学年末テスト直前の様子です。